豊田民報
日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一-六-六
TEL…三四-四七七二
毎週一回発行

12月市議会 根本市議の一般質問その①

12月市議会で、日本共産党の根本みはる市議が行った一般質問の一部を紹介します。

保育・放課後児童クラブにおける公的責任

全国的な保育士不足により、保育士の処遇改善が求められている中、政府が経済対策のひとつとして、保育士の月額3％程度にあたる9000円の賃上げを期限付きで盛り込みましたが、コロナで浮き彫りになった処遇の低さを改善するには不十分です。全ての子どもは基本的人権が尊重されなければならないとうたった、児童憲章の理念を基準と考えます。

保育士の非正規率 46・6％ 資格のない職員は211人

公立こども園の正規保育士は811人、非正規保育士は707人が配置され、非正規率は46・6％。非正規の保育士の勤務形態ごとの人数内訳は下表の通りで、資格が無い職員は211人となっています。

資格の無い保育士補助員の研修時間・研修の機会について、答弁では「正規保育士の事務時間の確保などの負担軽減のため、早朝の受け入れや教材準備などに従事する補助職員であることから、研修は任用後のOJT研修」「保育士資格の有無に関わらず、早朝パート保育士と午後パート保育士を対象として、講義と実技を受講する2時間の研修を年1回実施。」とのこと。

長時間を過ごす保育室では、子どもたちの状況に適切な対応が求められ、現場での業務は、責任が伴う内容です。特にコロナ禍において、保育の役割がより重視されている中で、保育士配置の拡充が必要です。

保育資格のある職種	加配保育士	197人	
	代替保育士	75人	
	土曜日パート保育士	3人	
保育士資格なくても任用している職種	午後パート保育士	186人	このうち保育士資格がない職員211人
	長時間対応保育士	101人	
	早朝パート保育士	83人	
	昼パート保育士	48人	
	午後2時間パート保育士	14人	

非正規保育士の勤務形態ごとの人数内訳　2021年4月1日時点

非正規保育士の処遇改善

代替保育士は、正規保育士から代えて担任をもって配置されています。同一労働同一賃金の観点で、正規保育士と同等の処遇への改善が必要です。

答弁では「正規職員とほぼ同一労働内容となる担任やクラスリーダーは、正規保育士と同程度の額となるよう報酬の設定をしている。」とのことですが、雇用を継続しておこなうことで、職員の質の向上、保育の向上も図れると考えます。雇用の継続の保障がないことを、指摘しました。

また、パート保育士の勤務は週3日勤務、5日勤務の場合と、非正規保育士の間での処遇（昇給など）が違うという、現場の保育士の声があり、改善すべきです。

放課後児童クラブの公的責任

放課後児童クラブは、放課後から家に帰るまでの子どもの生活の場であり、放課後児童クラブ運営指針にある「子どもとの安定的、継続的なかかわり」を保障するために、長期的に安定した雇用形態の支援員の配置が不可欠です。

雇用の継続と放課後児童クラブの質の確保

民間委託の放課後児童クラブの支援員は、693人。（今年4月1日時点）運営事業者と支援員の雇用契約については、「運営事業者3社に確認したところ、市との委託契約が終了した場合、支援員が希望すれば、当該事業者が運営する他のクラブの支援員として雇用を継続することや、支援員以外の業務での雇用も可能。」

雇用の継続と放課後児童クラブの質の確保についての質問に「これまで運営事業者が変更になったのは、2018年度と2021年度の2回。変更前の事業者に雇用されていた支援員が雇用の継続を希望し、新しい事業者が依然と同等以上の処遇条件を提示したため、9割以上の支援員が継続雇用された。そのことにより、児童との継続的なかかわりが維持され、質の確保につながっている。」との答弁。

先月の民間委託クラブでの支援員による暴言などの不適切な指導と、委託事業者の遅れた対応は、あってはならないことです。子どもの「最善の利益」を考慮した放課後児童クラブ運営は、市の責任で直営で行うべきです。

アンケートの結果を報告

日本共産党豊田市委員会

今年7月から9月に、日本共産党豊田市委員会が実施したポスティングアンケートに65通の回答が寄せられました。その結果を報告します。

アンケートは国政と市政に分けて行い、国政への意見は、衆院選政策の参考にさせていただきました。具体的な地域要望も寄せられたので順次、対応させていただきます。

1、**暮らし向きは？**
① 良くなった。3
② 苦しくなった。31
③ 変わらない。28

2、**苦しくなった理由は？（複数回答可）**
① コロナの影響。15
② 給与、年金など収入減。22
③ 税金の増。16
④ 国保税、介護保険。21
⑤ 医療費の増。14
⑥ 食費の増。10
⑦ 教育費、公共料金増。2
⑧ その他。2

3、**新型コロナ対策で重視すべきことは？**
① ワクチン接種をスムーズに。39
② 福祉、教育施設の職員にPCR検査。24
③ 保健所体制強化。26
④ 休業補償を早く。24
⑤ 消費税引き下げ。24
⑥ 給付金の再支給。20
⑦ 大学授業料の引き下げ。16
⑧ その他。2

4、**国政について**
① 消費税値下げ。賛成36、どちらでも14、反対6
② 政治私物化、不正ただす。賛成52、どちらでも4、反対1
③ 自然エネルギー増やし、原発ゼロ。賛成42、どちらでも8、反対6
④ 核兵器禁止条約。賛成45、どちらでも5、反対5、どちらでも6、反対3
⑤ ジェンダー平等。賛成42、どちらでも9、反対3
⑥ 憲法9条守れ。賛成45、どちらでも6、反対3

5、**市政について。市の予算は、何を優先すべきか？（複数回答可）**
① 既存の市街地整備。7
② 生活道路、歩道整備。28
③ 公営住宅、家賃補助。11
④ 身近な公園。9
⑤ 公共交通の拡充。28
⑥ 幹線道路の整備。6
⑦ 防災、環境保護。17
⑧ 農山村の振興。20
⑨ 中小企業の支援。16
⑩ 保健所体制強化。21
⑪ 公的保育の充実。11
⑫ 障がい児、社会福祉。8
⑬ 国保税引き下げ。19
⑭ 回答無し。8
⑮ その他。（バスや自転車が安心して走れる道路を。2）（高齢者の交通費無料制度。1）など

6、**希望する市の子育て、若者対策（複数回答可）**
① 公立こども園、放課後児童クラブ充実。22
② 少人数学級を全学年に。21
③ 学校給食無料に。20
④ 国保税は18歳まで子ども均等割ゼロ。11
⑤ 児童手当の拡充。17
⑥ 子ども、若者の居場所づくり。17
⑦ 身近な公園や児童館を整備。13
⑧ 正社員で働ける環境整備。37
⑨ 若者に家賃補助。14
⑩ 回答無し。13
⑪ その他。

日本共産党『新春のつどい』案内

新年の１月に、国会議員もしくは参院選予定候補を招いて、日本共産党のつどいを開催します。合唱など文化行事も予定しています。ぜひご参加ください。

2022 年
１月１５日
(土)14 時～

豊田市の
福祉センター
にて